

部局別業務棚卸一覧表（水道局）

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式1

部局重点活動目的 (H17年度)	成果指標	実績 (H15)	目標 (H17)	部局重点活動目的設定理由
	予算総額	従事職員総数		
将来にわたり、市民が安全な飲料水を安定的に、適正な対価で得られるよう、施設整備を適切に行いながら、効率的な経営に努める。	労働生産性	40,457千円	54,838千円	水道は市民生活や社会経済活動を行う上で必要不可欠な社会資本であることから、本市では「安定性の高い水道」「安全な水道」「市民サービスの向上」を基本理念とする水道事業基本計画に基づき、効率的な経営に努めてきたところである。 しかしながら、今後は施設の老朽化、人口減少時代の到来、水質管理の強化、テロリズムの脅威に対する備え、環境負荷の低減、積極的な情報公開など、様々な課題や水道を取り巻く環境の変化に対応しながら事業を運営していく必要がある。 このような状況の中、国においても水道事業の包括的第三者委託を可能とするための法改正を行ったほか、「安心、安定、持続、環境、国際」をキーワードに将来の水道のあるべき姿を示す「水道ビジョン」を定めたところである。 本市においても、この「水道ビジョン」に基づき水道事業基本計画の見直しを行い、経営環境の変化に対応しながら、引き続き適切な施設整備と効率的な経営に努めていきたいと考えている。
	施設利用率 自己資本構成比率	58.0% 45.0%	68.8% 52.9%	
	・収益的支出7,452,281千円 ・資本的支出3,932,657千円 合計11,384,938千円	192人 管理者1、次長級3、課長級13 補佐級9、係長級55、主査50 主事・技師61		

上位目的 (部局目的達成手段)		成果指標	実績 (H15)	目標 (H17)	他部局関連施策	
		予算総額	従事職員総数		H16主要事業	H17見直し案の要旨
No.	業務名称 (課所室 担当名)	成果指標	実績 (H15)	目標 (H17)		
担当業務目的 (上位目的達成手段)		予算額	従事職員数			

健全な企業経営 (財務、人事、工事信頼性) ができる		市民反応 (好感、信頼) 千円		66人	水道局総務課は、市長部局における総務、企画調整、財政の各部の業務を受持っていることから、業務遂行に当たってはこれらの各部との関わりが深い。	
1	庶務係業務 (総務課庶務係) 健全な経営を行うため、職員が安心して業務に専念できる環境を整える。	内部的業務 47,301千円		7人	・市町合併、下水道部との統合に関わる組織機構の見直し及び条例等の改正、事務管理計画の見直し ・蘭州市との国際交流	合併および上下統合後の円滑な組織運営に努める。
2	企画係業務 (総務課企画係) 健全な経営を行うため、水道事業経営に関する企画調整を行う	内部的業務 11,119千円		6人	事業計画の進行管理 水道事業の広報及び広聴 業務の効率化 100周年記念事業実施に向けた準備	合併に伴う事業認可の変更 料金改定案の検討 広報、広聴に関する手法の見直し 100周年記念事業の進行管理
3	経理係業務 (総務課経理係) 健全な経営を行うため、適正な財務管理を行う	内部的業務 千円		7人	通常の業務に加え、合併に伴う経理業務の調整を行っている。	合併及び上下統合後の財務管理を適切に行う

上位目的 (部局目的達成手段)		成果指標	実績 (H15)	目標 (H17)	他部局関連施策	
		予算総額	従事職員総数			
No.	業務名称 (課所室 担当名) 担当業務目的 (上位目的達成手段)	成果指標	実績 (H15)	目標 (H17)	H16主要事業	H17見直し案の要旨
		予算額	従事職員数			
4	契約業務 (総務課管財係) 健全な経営を行うため、適正な契約事務を行う	適正処理率			水道事業における入札及び契約に関わる事務を行っている。	下水道部との統合に伴い、17年度から業者登録、入札、契約関係業務については、基本的に市長部局において取り扱う
		千円	3.5 人			
5	管財業務 (総務課管財係) 健全な経営を行うため、適正な資産管理を行う	適正処理率			貯蔵品、土地、建物、車両の適正管理 土地の取得	
		千円	3.5 人			
6	検査監理業務 (検査監理室) 設計図書の審査及び工事検査並びに 実地指導を行う	適正処理率			設計審査 工事検査 実地指導 検査体制の整備	下水道部との統合に伴い、平成17年度から設計 審査及び工事検査業務については、市長部局で 取り扱う
		千円	3 人			
7	検針 調定業務 (営業課計量第一、第二係) 水道の使用状況を正確に把握し適正な 料金調定を行う	使用者からの報告により 料 金等の誤りが判明し 訂正し た件数			正確な水道メーター検針 異常水量の早期解決 市民からの届出に対する正確な対応 検針業務体制の改善	検針 計量業務を私人委託から法人委託に変更す ることにより コスト削減を図る。
		230,743千円	22 人			
8	水道料金の徴収および収納業務 (営業課料金係) 水道料金収入を確保する。	水道料金徴収率	93.1%	95.0%	滞納者を効率的に減らす 滞納を未然に防止する 常に最新の収納情報を把握し的確に市民と 対応する	
		10,887千円	10 人			
10	電算業務 (サービスセンター-電算係) 水道料金 給水装置電算システムの円 滑な運用を図る。	システムに関するトラブル件数		0件	電算システムを効果的に運用することにより 料 金調定から徴収に至る業務を円滑に行う	合併、検針業務の法人委託等に対応し、システム の開発や改造を適切に行う
		86,808千円	4 人			

上位目的 (部局目的達成手段)		成果指標	実績 (H15)	目標 (H17)	他部局関連施策	
No.	業務名称 (課所室 担当名) 担当業務目的 (上位目的達成手段)	予算総額	従事職員総数		H16主要事業	H17見直し案の要旨
		成果指標	実績 (H15)	目標 (H17)		
		予算額	従事職員数			

利用者の要望に対応し、顧客満足度を高めることができる。		市民反応 (はやい、わかりやすい)				
		千円	12人			
9	窓口業務 (サービスセンターサービス係) 利用者の満足度を高めるため、要望や質問に対し迅速で誠意のある対応をする。	サービス係業務に関する苦情件数		80件以下	利用者からの問い合わせに、迅速・的確な対応ができるよう水道事業に関わる受付窓口業務を担当している。	下水道部との統合に伴い、お客様センターに再編。
		14,314千円	12人			

安定して水道水を効率的に供給することができる。		有収率	87.0%	前年度比増		
		千円	75人			
11	給水環境の整備業務 (給水課給水係) 給水装置工事の適切な環境整備を行う	施工後の利用者からの苦情件数	0件	0件	条例、規程、基準を適正に改正する 給水装置情報を的確に提供する 道路等の占用許可申請内容の審査及び指導 材料、工法の指定 指定工事業者の指導	
		千円	5人			
12	給水装置工事指導業務 (給水課指導係) 給水装置工事の適切な審査及び検査等を行う	再検査率 (再検査数/申請件数)	2%	1%	給水装置工事設計図面の審査 給水装置工事の検査 給水装置工事の指導 給水装置工事に係わる相談受付 加入金、手数料の賦課	
		千円	11人			
13	配水計画係業務 (配水課配水計画係) 送・配水管の機能を適正に保つため、適切な配水管網を形成する。	配水ブロック化実施数	15ブロック	15ブロック	配水ブロック化の推進、老朽管の更新などにより効率的な配水管網を整備する。 宅地開発に関わる配水管の整備を適切に行う 水道事業に関わる災害対策計画を策定する	合併地域も含めた計画の見直し。
		36,016千円	9.5人			

上位目的 (部局目的達成手段)		成果指標	実績 (H 15)	目標 (H17)	他部局関連施策	
No.	業務名称 (課所室 担当名) 担当業務目的 (上位目的達成手段)	予算総額	従事職員総数		H 16主要事業	H 17見直し案の要旨
		成果指標	実績 (H 15)	目標 (H 17)		
		予算額	従事職員数			

14	維持係業務 (配水課維持係) 送・配水管の機能を適正に保つため、水道施設を適切に維持管理する。	障害発生件数	0件	0件	維持管理の強化 維持管理の効率化	合併地域も含めた計画の見直し。
			153,780千円	7.5 人		
15	管路情報係業務 (配水課管路情報係) 送・配水管の機能を適正に保つため、常に正確な管路情報を把握する。	正確な管路情報の把握率	90%	98%	適切な管路情報の整備、保存 適切な管路情報の提供	合併地域も含めた管路情報の整備。
			92,001千円	5.5 人		
16	漏水防止係業務 (配水課漏水防止係) 送・配水管の機能を適正に保つため、漏水を防止する。	発見からの復旧時間削減率	-	前年度比増	漏水の早期発見 迅速な復旧作業	合併地域も含めた漏水防止計画の見直し。
			138,397千円	9.5 人		
17	配水管整備業務 (建設課建設第一、第二係) 基幹施設及び配水管を整備する。	有効率	91.3%	91.8%	配水管整備事業 ・ブロック化推進事業 老朽管更新事業 新都市水道整備事業 施設改良事業 配水幹線整備 (緊急時給水拠点確保事業) 浄水場等整備 河辺町岩見三内地区統合簡易水道事業	合併地域も含めた整備計画の見直し。
			1,753,873千円	20 人		
18	水道施設移設、消火栓工事業務 (建設課受託工事係) 他公共事業等が円滑に進捗できるよう、適切かつ迅速に水道施設の移設および消火栓の工事を行う	適正処理率	100%	100%	依頼者との協議打合せ 適切な設計書、見積書の作成 現場管理の徹底	
			397,468千円	7 人		

上位目的 (部局目的達成手段)		成果指標	実績 (H15)	目標 (H17)	他部局関連施策	
		予算総額	従事職員総数			
No.	業務名称 (課所室 担当名)	成果指標	実績 (H15)	目標 (H17)	H16主要事業	H17見直し案の要旨
担当業務目的 (上位目的達成手段)		予算額	従事職員数			

安全で必要な量の水道水を効率的につくることができる。		稼働時間率	100.0%	100.0%		
		千円	39 人			
19	浄配水場施設管理業務 (浄水課施設管理係)	トラブル発生件数	0件	0件	浄配水施設の環境保全 浄配水場維持修繕 仁井田、豊岩浄水場ボイラー運転業務委託 同上清掃業務委託 浄水場のリスク管理 施設見学者の対応	合併に伴い、管理する施設数が増加することから、適切に管理が行えるように体制を整備する必要がある。
	水道水の安定供給のため、浄配水施設の環境を維持管理する。		58,821千円	4 人		
20	浄配水場運転業務 (浄水課運転係)	水質基準項目(46)+ 快適項目(13)合否数	59 / 59	1人	清浄で安全な水道水を製造するため、適正な水処理をする。 各種設備の正常な動作を確保し、事故を防止するため適切な維持管理をする。	
	水道水の安定供給のため、適切な水処理をする。		209,129千円	18 人		
21	浄配水場維持管理業務 (浄水課設備係)	障害発生件数	0件	0件	設備の故障防止 配水場のリスク管理 効率的な維持管理 ・エネルギー使用の合理化等	
	水道水の安定供給のため、浄配水施設を維持管理する。		249,633千円	9 人		
22	水道水質管理業務 (水質管理センター)	水質基準達成率	100%	100%	水質試験の計画、実施、報告 水質試験結果に基づき適切な処置を行う 水質検査結果に関わる適切な情報提供 水質検査データの適切な管理	合併後の施設に対応した水質検査計画の策定
	市民が安心して利用することができる、安全で良質な水道水にする。		21,987千円	8 人		